

## ヌードって?

ヌード（SNOOD）は、服飾用語辞典などでは、髪が風などで乱れないように被るヘアネットのことで、さらにネット状の帽子のことを言います。もともとは、イングランドの女性が長い髪の毛を束ねて頭にまとめる際に用いた鉢巻上の髪留めを指していた用語のようで、いずれにしても髪の毛が邪魔にならないように用いたものです。

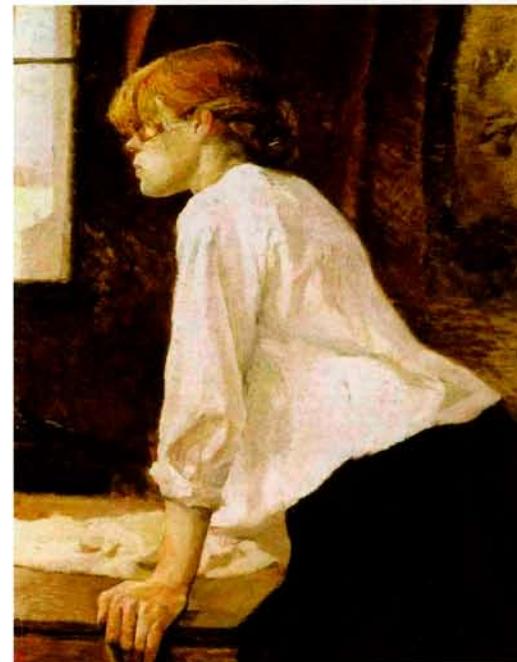


首にぐるぐる巻くようなヌードから、頭からすっぽりと被ったフードのようなヌード、毛皮で首を包んだヌードと、素材や形、デザインも様々です。大き目の模様編みされたニット地のヌードは、今冬、一番の狙い目アイテムでしょう。頭からすっぽりと被って、その上から人気のソフト帽を被ったり、マフラーのように二度巻きして首周りにボリュームを持たせたりと、用途も色々と展開できます。

ヌードは、わざわざ購入しなくとも、毛糸で手編みして作れば、お洒落で今風のヌードが簡単に出来ます。マフラーと違って、両サイドがぐちゅつと仕上がっても、全く気になりません。太糸の毛糸や極細糸2本取りで、太めの棒針で、幅広のマフラーを簡単な模様編みで編んでいきます。最後に、両端を合せて、かぎ針で輪っかにすれば出来上がりです。1週間程度あれば、オリジナルの素敵なヌードが仕上がるはずです。

## 絵画の中の洗濯風景

### 洗濯屋の女



トゥールーズ＝ロートレック作（1888年）

トゥールーズ＝ロートレックは、パリの有名なキャラレーであるムーランルージュのポスターなどで知られる画家です。裕福な伯爵家の生まれでしたが、幼い頃の怪我から足の成長が止まってしまった障害者でした。障害による差別に苦しめられたこともあってか、日の当たらない場所で苦しむ人々に対する愛情や共感のまなざしを持った作品が多い画家だとされています。

この作品（La Blanchisseuse）『洗濯屋の女』は、重労働であった洗濯仕事に疲れた美しい女性労働者を描いたものです。仕事に疲れた赤い髪の弱弱しげな女性が物思いにふけるように窓を眺めている姿に、懸命に生きる人への愛情が感じられます。この作品は、2,240万ドルというロートレック作品の最高額で取引されたことでも知られています。

# HomeDry News

## ホームドライニュース No. 87



ファッション・ワンポイント:ヌードって?  
絵画の中の洗濯風景:『洗濯屋の女』トゥールーズ＝ロートレック  
衣類のケア講座:衣類も日焼けします  
衣生活の知恵:汗の成分は生地を硬くし…



## 衣類のケア講座

### 衣類も日焼けします

#### ●衣類の部分によって日焼けの仕方が違う

衣類でも、陽に当たる部分とあまり当たらない部分があります。例えば衿の表と裏では全く違うでしょうし、生地の表と裏では一層違いが出てきます。



綿ジャケットの衿の裏表

ズボンであれば裾をめくって裏地のない部分を確認してください。日焼けした表地が、裏の生地に比べて色あせています。

#### ●白色も日焼けすると黄味がかります

夏は白色衣類が多くいたと思いますが、実は白色も日焼けするのです。白色の外着の多くは蛍光染料というもので輝く白さに加工されています。こ

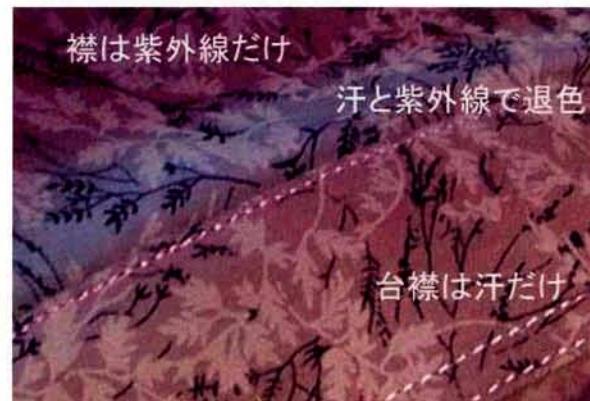
の蛍光染料も紫外線によって分解しやすい性質があり、分解するとやや黄味がかたくすんだ色になってしまいます。



白いポロシャツに蛍光反応が確認できる紫外線照射試験をすると、裏に比べて表の蛍光反応が減少して暗くなっていることがわかります。ですから購入時の真っ白に比べると日焼けして、徐々にちょっと黄ばんだ感じになっていきます。

#### ●汗が染みた上に日焼けすると退色しやすい

コットンパンツの太ももに乗せた手のひらの汗が染みたりしていると、紫外線の影響も合わせて、その部分だけがほかの部分より退色しやすくなります。写真のプリント柄のドレスシャツは、台襟は汗だけですが、表に汗が染みだした部分だけ日焼けしています。



**なるほど納得！**

衣生活の知恵

汗の成分が生地を硬くし  
臭いや変色の原因

暑い時に全身から噴き出す汗。この汗は、全身に約200～500万個もあるエクリン腺という汗腺から排出されます。水分が蒸発するときに熱を奪うので、体温の上昇を防ぐというわけです。汗の成分の約99%は水分ですが、それ以外には塩分が最も多く、この他臭いや変色の原因になる尿素、乳酸などが含まれます。これらの成分は水に溶ける性質があり、溶剤を使用するドライクリーニングだけでは、原則として落とすことができませんので、ダブルウォッシュがお勧めです。



脇の下の汗は、他の部分の汗に比較して粘り気があると感じたことはありませんか？脇の下の汗は、主にアポクリン腺といわれる特殊な汗腺から出され、塩分が少なくタンパク質、脂質、アンモニアなどの臭いを発生する成分が多く含まれています。これらの成分は、生地の黄変や染料の変色の原因にもなりますからご注意ください。